

ビッグニュース！ 当研究所がホーチミン市開発研究所と研究交流覚書を締結しました！

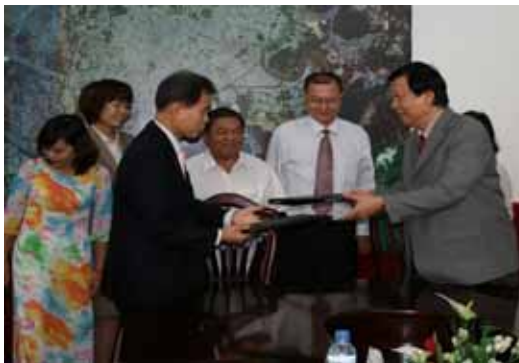
福岡市は、ベトナム社会主義共和国最大の経済都市であるホーチミン市(人口約720万人)と、アジア太平洋都市サミットなどを通じて国際交流を行ってきましたが、その成果として、2011年10月27日福岡アジア都市研究所とホーチミン市開発研究所(Ho Chi Minh City Institute for Development Studies)が研究交流覚書を締結いたしました。福岡アジア都市研究所の覚書等締結は、韓国の釜山発展研究院、慶南発展研究院、大田発展研究院に続き4例目ですが、韓国以外の国では初めてとなります。

ホーチミン市開発研究所は、ホーチミン市人民委員会(行政府)が設立し、約200名の研究者を擁する研究所で、ホーチミン市の発展のため都市問題、経済問題など幅広く研究を行っています。また市にとどまらず、ベトナム全体の経済動向などの調査・研究なども行っています。

タイの洪水が日本でも連日伝えられていますが、訪問時はベトナム南部のメコンデルタでも洪水が起きていました。天候が心配されましたが、調印式当日は雲一つない快晴で、両機関の今後の交流を祝福するような一日となりました。

今後の予定としましては、平成24年度にホーチミン市開発研究所から客員研究員として1名の研究員を1ヶ月間招聘する予定です。そのほか、研究交流を通じ、両都市間の連携をさらに発展させていきます。

大関麻里子交流推進係員報告



覚書を取り交わす原常務 左側 大関さんは左奥



ホーチミン開発研究所



ベトナム名物オートバイ軍団

ビッグニュース！ その2 第2回 アジア都市景観賞の表彰式が開催されました。

11月1日火曜日、ヒルトン福岡シーホーク1階 アルゴスにて第2回アジア都市景観賞の表彰式が開催されました。

今回は、国内外の都市から20を越える応募があり、その中から、10の都市が大賞に選ばれました。日本からは神戸市、広島市、熊本市の3都市、中国からは、北京市、青島市、西安市、深圳市の4都市が選ばれ、人民日報や、香港のフェニックス紙など、170を越える多くの新聞に取り上げられ、また韓国からは浦項市、済州市の2都市が選ばれ、東亜日報など、7紙の新聞に掲載されました。あと1市は、タイのバンコク都でした。



ニュース！ 今年度第2回目のミニセミナーを開催しました。

11月8日火曜日、当研究所会議室にて第19回ミニセミナーを開催しました。

今回は、8月19日鹿児島市で、環境をテーマに行なわれた「第9回アジア太平洋都市サミット実務者会議」の実施報告でした。事務局の大関麻里子交流推進係員が2006年以降、当研究所が事務局として行なったこれまでの実績を紹介し、市場留美交流推進係長が、アジアの国内外の会員都市の環境への取り組み事例を紹介しました。発表内容はホームページからご覧いただけますので、是非ご利用ください。多くのご参加、誠にありがとうございました。



お知らせ 11月21日月曜日～12月2日金曜日は蔵書点検のため休室です。

期間中は、資料室のご利用ができませんので、ご協力よろしくお願いします。

* ご希望の資料がございましたらご連絡下さい。TEL:092-733-5707 FAX:092-733-5680 E-mail:library@urc.or.jp

その他の資料につきましては当研究所ホームページ内 (<http://www.urc.or.jp/>) の蔵書検索をご利用下さい。

* 利用案内/場所:福岡市役所北別館6F 開室:月曜日～金曜日 10:00～17:00

貸出:1人5冊まで 2週間以内(貸出には身分証明書が必要です。)

*福岡市役所1階の情報プラザで本が返せます。専用の返却ポストに入れてください。平日はもちろん、土・日・祝日も朝9時から夜8時までOK! 休室期間中も返却ポストはご利用できます。